

令和 5 年 4 月 12 日

旧農文協図書館所蔵個人文庫（貴重資料含む）の公開を開始

本学では、東京大学名誉教授の近藤康男先生・川田信一郎先生など日本の農学の先人たちの大きな足跡を凝縮した旧農文協図書館の「個人文庫」（多くの貴重資料を含む）を食農学類で受け入れました。4年前の食農学類発足に合わせて寄贈を受けて既に附属図書館で所蔵している同図書館の一般書に続き、「個人文庫」の食農学類書庫での一般公開を開始します。

また、2023-25年度の3カ年で、同文庫に関するアーカイブ化を進め、広く利用者に活用していただける形を目指して整備します。さらに、アーカイブ化と並行して、農学の先駆者たちの遺産を食農学類で受け継ぎ、「福島復興農学」の基礎づくりを目指します。

本学では、2019年4月の食農学類発足に合わせて、2015年に閉館した旧農文協図書館の一般書の寄贈を受け入れ、附属図書館で整理・所蔵してきました。

さらに、同学類発足後、同じく旧農文協図書館に所蔵されていた、東京大学名誉教授の近藤康男先生・川田信一郎先生など日本の農学の先人たちの大きな足跡を凝縮した「個人文庫」（戦時期や占領期を対象とする歴史研究で活用されてきた貴重資料を含む）を、同学類で受け入れて整理してきました。このたび、附属図書館の一般書に続き、「個人文庫」についても食農学類書庫での一般公開を開始します。

当面、所属先などを問わず、誰でも下記の問い合わせ先まで連絡をいただき、日程調整の上で閲覧・複写等の利用を可能とします。

また、同文庫は公開を開始しますが、整備は続けます。とくに、2023-25年度の3カ年で、科研費基盤研究「旧農文協図書館の戦後農政・農学に関する史資料の継承および福島復興農学の基礎づくり」（代表・林薫平）によって、同文庫資料のキーワード検索や高度機能を含むアーカイブ化を進め、広く農学や歴史や震災復興の研究をする利用者に活用していただける形を目指します。さらに、アーカイブ化と並行して、農学の先駆者たちの遺産を食農学類で受け継ぐことにより、「福島復興農学」の基礎づくりを目指します。

当文庫は、本学における大塚久雄文庫、松川(事件)資料、常磐炭田資料に比肩するものと位置づけれます。

（お問い合わせ先）
食農学類・准教授 林薫平
電 話：024-548-8380（文庫事務室）
メール：e129@ipc.fukushima-u.ac.jp

令和5年4月12日

旧農文協図書館所蔵個人文庫（貴重資料含む）の公開を開始

本学では、東京大学名誉教授の近藤康男先生・川田信一郎先生など日本の農学の先人たちの大きな足跡を凝縮した旧農文協図書館の「個人文庫」（多くの貴重資料を含む）を食農学類で受け入れました。4年前の食農学類発足に合わせて寄贈を受けて既に附属図書館で所蔵している同図書館の一般書に続き、「個人文庫」の食農学類書庫での一般公開を開始します。

また、2023-25年度の3カ年で、同文庫に関するアーカイブ化を進め、広く利用者に活用していただける形を目指して整備します。さらに、アーカイブ化と並行して、農学の先駆者たちの遺産を食農学類で受け継ぎ、「福島復興農学」の基礎づくりを目指します。

発表者 食農学類 農業経営学コース

林 薫平・高山太輔

陪席者 河野恵伸（農業経営学コース長）

- ・農文協図書館閉館に伴い、「一般図書」を福島大学付嘱図書館に、また「個人文庫」を2019年度に開設した福島大学食農学類に移管されることとなった。(農文協「東北の大震災からの農業復興と福島大学での農業系学部の新設を支援したい」)
- ・特に「個人文庫」の中で近藤康男先生文庫(約1万3,000点)が重要である。
- ・2019年度、福島大学に「旧農文協図書館近藤康男先生文庫等の保存と継承に関する臨時検討会」(守友裕一会長・玉真之介副会長)を設置。
- ・2021年度～2022年度に一般向けの公開を目指し食農学類 特設書架に整備。
- ・2023年度～2025年に「個人文庫」の公開をしながら、資料保存の確実化と、より高度な活用を可能とするアーカイブ化事業を進める。
- ・科研費 共同研究「旧農文協図書館の戦後農政・農学に関する史資料の継承および福島復興農学の基礎づくり」(基盤B、代表者・林薫平)による。

平成31年3月6日

農山漁村文化協会（農文協）からの寄贈図書の受け入れについて

食農学類開設準備及び震災復興支援の目的で、2015年11月の施設移転に伴い閉館した農山漁村文化協会（農文協）図書館より、蔵書をご寄贈いただくこととなりました。現在、本学附属図書館において、資料の受入作業を進めています。食農学類へ入学されるみなさま、また、地域のみなさまも是非ご利用ください。

○資料の特徴

- ・農文協図書館の蔵書（一般図書）の多くが、農と食と環境に特化したものであり、新設の食農学類のみならず、他の学類においても有用な資料と考えられる。
- ・『日本農書全集』の底本（コピー製本）約300冊が閲覧可能となる予定。

○受入状況 (平成31年2月28日現在)

・受入数 : 図書8,591冊、雑誌数十冊

※原則重複資料を除き、選定の上、受入資料を決定

・資産額 : 21,777,812円

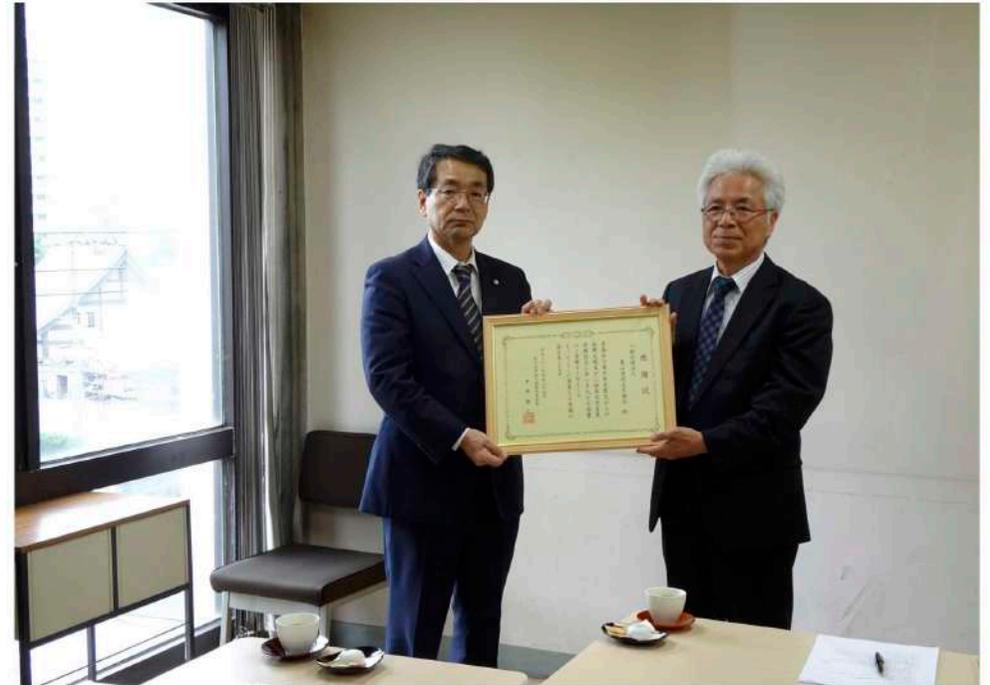
・分野の拡充状況 (図書のみ) ※分野は、日本十進分類法の類目による

分野	<000> 総記	<100> 哲学	<200> 歴史	<300> 社会科学	<400> 自然科学
冊数	36	3	354	721	682
分野	<500> 技術	<600> 産業	<700> 芸術	<800> 言語	<900> 文学
冊数	417	6,289	57	5	27

特に産業分野においては、園芸<620>や畜産業<640>で蔵書数が
倍増しており、分野の拡充が見られる。

・配架状況 : 受入済の図書等は、開架閲覧室及び書庫に配架

※受入済資料は、蔵書検索システム (<https://www.lib.fukushima-u.ac.jp/opac/>) にも反映されており、学内外の方にご利用いただけます。



2019年4月25日、農文協本社にて感謝状贈呈。福島大学 中井学長、農文協 豊島専務。

旧農文協図書館 所蔵「個人文庫」

表 1

個人文庫一覧
近藤康男文庫
守田志郎文庫
山崎不二夫文庫
松尾孝嶺文庫
福島要一文庫
川田信一郎文庫
古瀬傳蔵文庫
岩渕直助文庫
浪江虔文庫
団野信夫文庫
菱沼達也文庫
大谷省三文庫
野口弥吉文庫
石川英夫文庫
岩崎文雄文庫
佐藤正文庫
和田博雄文庫
柏原孝夫文庫
寺尾五郎文庫
篠原泰三文庫
島田彰夫文庫



写真 4 近藤文庫と近藤東大名誉教授



写真 5 農文協図書館



写真 6 農文協図書館

農文協図書館事務局長・福田徹哉氏「『農文協の70年』と『農文協図書館の30年』」2011年

€] Š [; C _ - / , [S (Ž

	fi ° ~	
Á	° fi †	¿ ¿ ¿
Ç ×	° f	¿ ¿
Á	Žfi !	î ¿ î
	° † f	¿ ¿ ï ¿
Ò	† ~ ~	¿ ¿ P z D F ¿
	fž ~	¿
	/ž ~	¿
津	° † f	d
	f† !	¿ î ý ¿

b s _ \ F Á _ ^ P W D v Á | / ~ | !!
 î | Á

